

## 過去の事案の発生状況と対応状況について

## 1 近年の佐久市教育委員会関係の酒気帯び運転事案の発生状況について

## (1) 教職員による事案

## ア 平成26年1月31日発生事案

(ア) 態 様 酒気帯び運転・物損事故

(イ) 内 容 午後11時20分頃、佐久市野沢のアパート駐車場において、市立浅間中学校教諭（当時51歳）が自家用車を酒気帯び運転し、駐車してあった車に衝突した。

## イ 平成28年11月12日発生事案

(ア) 態 様 酒気帯び運転・物損（自損）事故

(イ) 内 容 午前1時35分頃、佐久市中込の国道141号線上において、市立望月小学校教諭（当時49歳）が自家用車を酒気帯び運転し、道路わきの縁石に衝突した。

## (2) 児童が被害者となる事案

## ア 平成28年4月27日発生事案

(ア) 態 様 酒気帯び運転の車による負傷事故

(イ) 内 容 午前7時15分頃、佐久市春日の県道で、歩道を歩いていた集団登校中の小学生の列に酒気帯び運転の軽トラックが突っ込み、望月小学校の児童4人が軽傷を負った。

## イ 平成30年2月22日発生事案

(ア) 態 様 酒気帯び運転の車による死亡事故

(イ) 内 容 午後3時40分頃、佐久市春日の県道で、下校中に横断歩道を渡っていた望月小学校の児童が酒気帯び運転の乗用車にはねられ死亡した。

## 2 これまでの対応状況について

(平成28年11月12日事案発生後の飲酒運転防止・根絶の取組)

### (1) 平成28年11月14日付

教育長による緊急メッセージ「飲酒・酒気帯び運転の根絶に向けて」発信

### (2) 平成28年11月 事案発生・指導を受けて、各学校で実施した内容

ア 職員朝会・職員会議・職員連絡会にて校長指導

イ 非違行為防止研修の実施

- ・市教育長による「緊急メッセージ」の読み上げと校長指導
- ・飲酒運転撲滅マニュアル（損保協会編）の読み合わせ  
(アルコールによる脳への影響、飲酒量とアルコール分解時間の相関など)
- ・「交通安全ファミリー作文コンクール」作品（飲酒運転撲滅に関する作文）の読み合わせ
- ・非違行為防止マニュアルや非違行為チェックリストの活用
- ・非違行為事案の社会的影響、子どもたち、家族等に及ぼす影響等について考え合う。  
(私たちを師として信頼し慕ってくれる児童生徒を裏切る行為)
- ・「個人及び組織として何ができるか」小グループにて熟議。
- ・「誓い」（宣誓書）を各自の家族等、大切な人に宛てて書き、読み返す。
- ・飲酒を伴う会合の確認表の点検（100%実施を確認）
- ・代行の使い方（必ず店に呼んでもらうこと、同僚が見とどけること）確認。
- ・翌日の予定を確認し、宴席・飲酒を10時までには終了する。
- ・飲酒運転を出さない対策を、個々に自分自身のこととして自分の言葉で書く。
- ・職場から非違行為を出さない方策を考え合い、まとめて職員室等に掲示する。
- ・「学校だより」等で、非違行為研修について保護者・地域に発信
- ・日頃周囲への心遣いが十分であるか、風通しのよい職場づくり見直し。
- ・校内倫理委員会または非違行為防止委員会の設置。

### (3) 平成29年3月17日付 市教育委員会「綱紀の粛正（交通法規等の遵守）通知」発信

- (4) 平成29年4月1日 教職員が「誓い」(交通法規の遵守)を学校長に提出
- (5) 平成29年7月 学校による「非違行為防止研修」実施計画書作成(市教育委員会経由で県教育委員会へ)
  - ア 職員朝会・職員会議・職員連絡会にて継続的に指導
  - イ 非違行為防止研修の実施
- (6) 平成29年12月8日付 市教育委員会「綱紀の肅正等について(飲酒運転の根絶)通知」発信
- (7) 平成30年2月 「非違行為防止研修」実施報告書提出(市教育委員会経由で県教育委員会へ)
- (8) 平成30年4月1日 教職員が「誓い」(交通法規の遵守)を学校長に提出
- (9) 平成30年7月 学校による「非違行為防止研修」実施計画書作成(市教育委員会経由で県教育委員会へ)
  - ア 職員朝会・職員会議・職員連絡会にて継続的に指導
  - イ 非違行為防止研修の実施